

～新しくなる 肱川橋とともに 大洲の町を再発見～



住所/愛媛県大洲市大洲103番地
電話番号/0893-24-2664
(大洲市観光協会)
開催日/4月～11月は毎週日曜日
12月～3月は毎月第3日曜日
10:00～15:30
最新情報は「ポコペン横丁」のFacebookを
チェック!



まるでタイムスリップしたよう…… 昭和の懐かしさ、よみがえる 童心に帰る場所「ポコペン横丁」

大洲の街並みを散策していると、旧本町2・3丁目商店街の一角に、突如現れる、「昭和」な空間。「ついにタイムスリップしてしまったのか!」と思わせるようなここは、「大洲まぼろし商店街」。通称「ポコペン横丁」だ。

「大人も子どもも、地元の人が気軽に來てくれる場所をつくりたかった」と、運営を担う「大洲まぼろし探偵団本舗」の大谷光さん。平成11年、家具店倉庫の跡地だったというこの場所を大洲市から無償で借り受け、ポコペン横丁を開設した。当初は毎月第3日曜のみの月1回開催で、その都度テントなどを設置して行っていたが、平成16年に木造の建物を整え、現在の形になった。同年開催された「えひめ町並み博」でも好評を博したことから毎週開催にオープンしている。

昭和30年代をイメージした横丁は、ホーローの看板やレトロなおもちゃなどで飾られ、大人には懐かし、子どもには新鮮に映る。昔懐かしの中華そばや焼き鳥、カレー、ラムネなどを販売する飲食店や、雑貨、骨董品を扱う物販店などが軒を連ねるほか、ペーゴマなどで遊べる体験コーナーも。そして横丁の住人は、大谷さんをはじめ遊び心満点の曲者ぞろい。



冬は火鉢を囲んで大人たちが談笑しながら暖をとる側で、子どもたちはペーゴマに熱中になったり、時には大人も子どもも一緒に遊んだり。「子どもたちが外で安心して遊べる場所が減っている今こそ、そんな場所にポコペン横丁がなれたら。子どもたちが元気に遊ぶ姿を見るのが毎週の楽しみ」と大谷さんは笑う。子どもたちのためのイベントとして、毎年4月29日の昭和の日には「青空学校」を開催。ポコペン横丁のステージを教壇に見立て、広場に机と椅子を並べた青空教室だ。実際に理科の実験や体育などの授業をして、給食の時間もある。これが毎年好評で、県外から毎年参加するファンも多いそう。

「ディープな世界に浸かって、一緒に楽しむのがポコペン横丁」と大谷さん。ここに来たら、肩書きも全部忘れて、みんな童心に帰って遊ぶ。昭和30年代にタイムスリップして、まぼろしの商店街でいつもと一味違う休日をご過ごしみてはいかがだろうか。

大洲グルメをたぎねて

コミュニティカフェ ところどころ

挽きたてコーヒーでひと休み
古民家を活かした癒やしの空間

情緒ある路地に佇むコミュニティカフェ「ところどころ」。築150年の古民家をリノベーションし、「老若男女誰もが気軽に集える場所」をコンセプトにオープンした。周辺には観光名所も点在しており、散策途中にふらりと訪れる観光客や地元の人々の憩いの場所としても評判だ。

イチオシは、シフォンやレアチーズ、スフレなどから日替わりで登場する手づくりケーキ。挽きたて、淹れたてのコーヒーと一緒にどうぞ。芳醇な一杯が豊かなひと時を演出してくれる。また、夏はイチゴや黒蜜など自家製シロップのふわふわかき氷を楽しみに訪れる人も多い。器は砥部焼作家のものを中心としており、気に入った器は購入も可能。団体での貸切利用も可能なので、子ども会や老人会などの行事での活用もおすすめ。



手づくりのケーキは、飲み物+300円のケーキセットがおすすめ。ぜんざい500円は通年提供しており、夏は抹茶アイス入りの冷やしぜんざいとなる



住所/大洲市大洲580
電話番号/070-6654-2301
営業時間/10:00～16:00
定休日/火・金曜



イベント&トピックス

大洲のいちご狩り

今年もおいしい「いちご」ができました!
お気軽にお越しください。

徳田いちご園

愛媛県大洲市東若宮 8-8
お問い合わせ/TEL 090-4335-2925



開園期間	12月下旬～5月下旬
入園時間	午前10時～午後5時 (平日は制限時間フリー 土・日・祝日は1時間)
休園日	木曜日(祝日の場合開園) ※いちごの状況により 営業スケジュールも随時変更あり
入園料	12月/中学生以上1,500円・小学生以上1,300円・ 2歳以上1,000円 1月～3月/中学生以上1,200円・小学生以上1,000円・ 2歳以上700円 ※団体15名様以上1人あたり200円割引 4月～5月/中学生以上1,000円・2歳以上700円
お持ち帰り	量り売りしています

川本いちご園

愛媛県大洲市菅田町成見
お問い合わせ/TEL 090-3784-0150



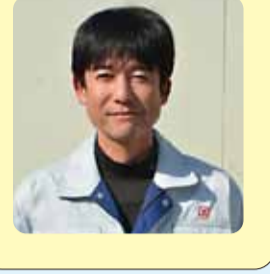
開園期間	1月1日～5月下旬
入園時間	午前10時～午後5時 (平日は制限時間フリー 土・日・祝日は1時間)
休園日	月曜日(祝日の場合開園) ※その日の売上のいちごが なくなると場合は臨時休業
入園料	1月～3月/中学生以上1,200円・小学生以上1,000円・ 2歳以上700円 ※団体15名様以上1人あたり200円割引 4月～5月/中学生以上1,000円・2歳以上700円
お持ち帰り	量り売りしています



肱川橋架替工事レポート⑩

大洲市民の皆様を支えられ新しく生まれ変わる肱川橋です。

大正2年の初代完成から100年以上、大洲市民の生活を支えてきた肱川橋。現在行われている5代目への架替えに関しては、地震時の耐震性の強化や、橋脚を5本から3本に減らすことで川の流れをスムーズにするという治水上の問題の解消など、様々な課題解決を目的としています。さらに、歩道を広げることで歩行者や自転車の方の通行もスムーズに。大洲市民のみなさんが安心して利用できる橋を目指して工事は進んでいます。



今回は、現在の肱川橋の解体作業、そして新たな肱川橋の橋台・護岸工事を担当されている村上工業株式会社 土木部の井上竜一さんに、工事の進捗状況などお話を伺いました。

構造物撤去に適しています。橋脚の撤去は4月頃までを予定しています。

また、我々は同時進行で橋台の設置及び護岸の整備工事も進めており、こちらは市民の皆様が目が届く場所での工事ですので、徐々に出来上がっていく様子を見ていただけます。

増水で川の中の工事が出来なくなる出水期(6月)までに橋脚はもちろん、工事用の通路や仮設など川の中の構造物を全て撤去。きれいな状態で出水期を迎えられるよう工事を進めています。工事中は撤出作業等のため大型車の出入りがあり、ご迷惑をおかけすることもあろうかと思っております。皆様のご協力、感謝しております。

まだまだ寒さの厳しい日々が続きます、積雪や路面凍結により迂回路は滑りやすくなりますから、特に朝晩は気をつけて通行いただけたらと思います。そして、橋台や護岸整備から徐々にスタートしている新・肱川橋の誕生を見守っていただけたら幸いです。今後とも、ご協力のほど、どうぞよろしくお願い致します。

「大ちゃんスタンプ」で街に活気を！ 継続的な取り組みで「優良組合」表彰受賞



大洲スタンプ協同組合



歴史の薫る大洲市。その町には、代々受け継がれている、活気のあるお店がたくさんあります。今回は、大洲スタンプ協同組合さんと野久保製菓舗さんを訪ねました。

大洲、いいもの探訪

野久保製菓舗

四季折々の美しさを表現 地産地消の和菓子づくりに精進

昭和10年代の創業以来、新町に店を構える「野久保製菓舗」。現在店を守る三代目は高校卒業後、神戸での和菓子修業を経て、20代前半で店に入った。季節の移ろいを表現することを大切にしており、四季折々の草花や行事にちなんだ生菓子や毎日手づくり。この道40年の繊細な職人技による美しい生菓子は、お茶席などでも重宝されている。ラインナップは毎月変わるので、訪れるたびに新たな美味しさ、美しさに出会えるのも和菓子の魅力だろう。また、毎年12月頃から5月頃まで提供している「いちご大福」は、午前中には売り切れることも多い人気商品。地元大洲のいちごにこだわり、新鮮ないちごの甘酸っぱさを十分に堪能できる一品だ。「若あゆ」や「残月」など一年を通して味わえる定番商品は、お土産にも好評。



この20年以上に渡る継続的な取り組みが評価され、平成29年10月26日に開催された「第69回全国中小企業団体中央会全国大会長野大会」において、大洲スタンプ協同組合は「優良組合」表彰を受賞。さらに同年8月にはデザインをリニューアルするなど、より使いやすくパワーアップした「大ちゃんスタンプ」を使って、大洲の街中でお得に買い物を楽しみたい。



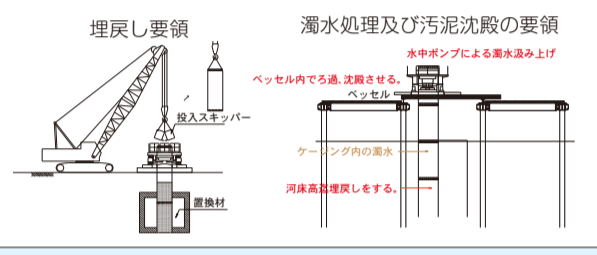
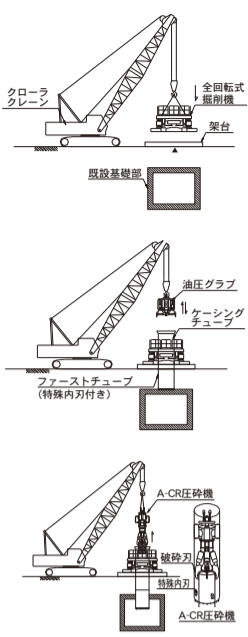
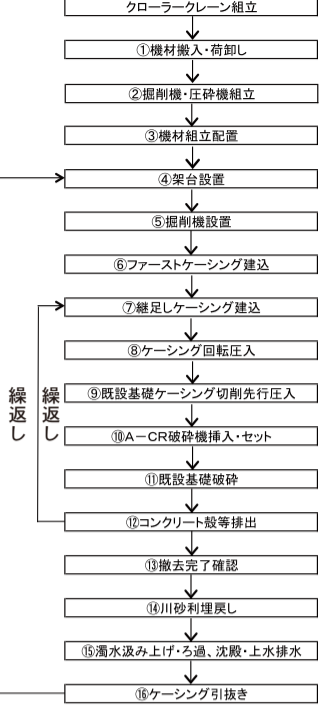
住所／大洲市常磐町8番地
電話番号／0893-24-1870
営業時間／10:00～15:00
定休日／土・日曜、祝日



住所／大洲市若宮471
電話番号／0893-24-2031
営業時間／8:00～19:00
定休日／不定休

趣向や予算に合わせたお菓子のオーダーも可能で、オリジナルの引き菓子や内祝いのお返しなど、様々なシートのギフトに対応している。「大型店舗やチェーン店が進出するなかで、我々個人店の強みは『顔の見えるサービス』です。直接お客様とお話することで、しっかりとニーズを満たすお菓子を提案していけたら」と語ってくれた。

A-CR工法【施工フロー】



(他工事事例)